

自転車ロードレース大会運営に『サバイバル電源』を活用(甲信支店)

5月28日、山梨市にて自転車ロードレース大会「JAPANヒルクライムin乙女湖」が開催され、大会運営用の電源として、当社の『サバイバル電源』を使用いただきました。

『サバイバル電源』は、大会本部で使用されるPCや開閉会式の音響などに用いられ、自転車ロードレースとして稀に見るクリーンエネルギーをアピールした大会となりました。出発地点にサバイバル電源の展示ブースを設け、大会関係者や参加選手などに対し紹介もしました。



開会式の音響電源として使用



大会本部PCの電源として使用